

世界の一流から学んだ

The Art of Business learned from the Leaders of the World

仕事の品格

次のステージへ行くために必要なこと

植山周一郎

Shu Ueyama

▽はじめに

「がむしやらに働いてきた。でも自分には何か足りないかも？」

あなたはこれまで、一生懸命働いてきました。それなりの実績と経験を積んできた人もいることでしょう。仕事の知識も豊富で、まわりから評価されているかもしれません。

しかし、これからさらに昇進し、次のステージを目指すためには、何か足りないと感じることはないでしょうか？ 会社役員や経営者が、仕事の知識以上の資質を持っていることに、あなたも気づいているはずですよ。

ところが、それが具体的に何であるかは誰も教えてくれません。

それが何であるかを突き止め、自分も身につけたい。そう思っているけれども、毎日の仕事に忙殺され、じっくり考え、取り組む余裕がない。休暇を取る権利はあるけれども、忙しくてほとんど取ったことがない。読書をしたければ、週末は疲れて寝てしまっている。

もしかすると、これがあなたの実情かもしれません。

仕事以外の何かが必要。頭ではわかっているけど、実際に実行することは難しいものです。

まず、自分がこれから目指すところにいる人は、どんな素晴らしい面を持っているのか。実際に経験し、学ぶことから始めてみましょう。

第1部では、私が出会った世界の一流たちの話を書きました。彼らの知恵、教養、パーソナリティ、マナーなどから、私は多くを学びました。

彼らの共通項は、「好奇心を持ち、行動すること」です。あなたの好奇心が、本書をあなたの手元に届けました。そしてこれから読み始める項目のひとつひとつを熟読し、「行動に移す」ことで、あなたも一流への一歩を踏み出すこととなります。是非、一流の人たちの成功の秘密を学び取ってください。

第2部では、教養について記しました。次のステージにあなたが進んでいき、より責任あるポジションでより大きな仕事をやるためには、あなたのこれまでの生活パターンと価値観を思い切って変える勇気が必要です。より多くの部下を率いるためには、より

大きなリーダーシップを身につけなければなりません。彼らをモチベートするためには、彼らが納得するような話ができるだけのコンテンツと説得力をあなたが持っているければなりません。

役員、ましてや社長という地位は、漫然と待っている手に入らない地位です。あなたにそれだけの素養、人格、オーラなどが備わっていないければなりません。

それらをどう勉強し、どう身につけていったらよいか。その答えが、第2部できっと見つかるはずです。

本書があなたのビジネスとプライベート、人生そのものを、より上質なものにするための一助となれば非常に嬉しく、光栄です。

Contents

はじめに

2

第1部 一流から学んだこと

盛田 昭夫

(ソニー創業者)

好奇心とグローバル感覚、楽しんで仕事をする事

10

リチャード・ブランソン

(ヴァージングループ創業者)

23

リスクを冒して挑戦すること

マーガレット・サッチャー

(元英国首相)

36

気づかいと謙虚さ

ジエフリー・アーチャー (作家)
厳しい状況をも糧にすること

ジャン・ポール・カミュ (カミュ会長)
自分の使命に誇りをもつこと

ヴィリム・ヴァサタ (Team BBDO会長)
信念をもつこと

Column

品格を身につけるには？

83

第2部

次のステージへ行くために必要なこと

00 教養とは何か？

92

教養を磨くために考えておきたいこと —— 内面的な要素 ——

01 人生哲学 積極的に、そして刹那的に生きる

97

02 教育 自分の考えを持ち、意見交換を活発に行う

104

教養の磨き方 —— 知識 ——

03 歴史 タテ軸だけでなく、ヨコ軸でも理解する

113

04 語学 やるかやらないか、小さな積み重ねが大きな差をつける

123

05 本 自分が体験できない人生を経験する

137

06 映画 自分の人生について考える

147

07 音楽 ビジネスを演出する

157

08 ファッション メリハリをつけた選択を

09 お酒 TPOにあわせて飲み合わせる

10 スポーツ ビジネスの契機を見つける

教養の活かし方——コミュニケーション能力——

11 人脈 まず、自分の身近な人に対し誠実に対応する

12 異文化コミュニケーション 失敗から学ぶ